データで見る
長崎国際大学
Nagasaki International University

第2回 在学生の状況調査※1 【授業について】

全学部生を対象に6月22日(月)～6月26日(金)の期間、在学生の状況に関するアンケートを実施しました。

受講した授業・環境について質問しました

6月1日より一部の対面授業が始まりました。やはり対面授業の満足度は高いもので回答者の9割の学生が満足してくれました。理由は、友達に会えた、直接先生に質問できた等の声が寄せられました。しかし、やはり通学時や授業での感染を心配する声も聞かれました。

回答者数 **1,160人 / 2,317人**　回答率 **50%**※2

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいた回答、ご意見は、感染拡大の防止に努めつつ、
学生の学修機会の確保の為に活用します。
回答の結果は、全て7月29日の
全学教授会で公表し、教職員全員で共有しました。

対面授業を受講しましたか

Q14 対面授業が始まりましたが対面授業を受講しましたか

受講した **57%**　受講していない **43%**

受講した対面授業の満足度

Q15 受講した方に伺います。受講した対面授業はいかがでしたか。

「大変満足した」
「やや満足した」
と回答した割合
90%

学生の声
- 実習が楽しい。（薬学科　3年）
- 一気に友達ができた。先生とも直接話せた。（国際観光学科　1年）
- 直接友達や先生と話したり質問できて楽しかった。（健康栄養学科　4年）
- 対面授業のほうが授業に集中できてよかった。友達や先生が近くにいて質問しやすく、安心できる。（社会福祉学科　2年）

遠隔授業の満足度

Q8 受講した遠隔授業はいかがでしたか

「大変満足した」
「やや満足した」と回答した割合
79.4%

第1回のアンケート結果では、遠隔授業の満足度は78.7%でした

学生の声
- 再視聴が可能なため、復習がしやすい（薬学科　3年）
- 緊急事態の中、先生方の懸命な対応により普通通り授業が受けれて非常に嬉しいです。（国際観光学科　4年）

遠隔授業への適応

Q12 オンライン授業には慣れましたか

「慣れた」
「やや慣れた」と回答した割合
96%

学生の声
- 初めの頃は慣れなくて、どう授業を受けてメモをどのようにとろうか悩んでいましたが、最近では考えてどうメモをとったら復習できるか考えて受講できるようになった（健康栄養学科　4年）

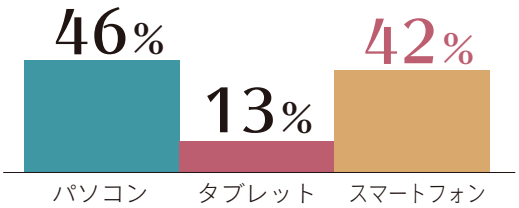
学修支援金の使い方

Q13 学修支援金3万円は、どのように使いましたか（複数回答可）※3

- Wi-Fi等の環境整備や通信料の代金等 **13%**
- プリンターの購入や資料等の印刷費 **26%**
- 生活費の一部（食費や家賃等） **49%**
- その他 **12%**
  - まだ使っていない　・貯金
  - PC,PC 周辺機器 ,iPad 購入費用
  - まだもらっていない
  - 授業料 , 学費　・親が管理
  - 試験代金　・教科書購入費用
  - 定期券購入等交通費　等

所持しているディバイス

Q10 パソコン等のディバイスを所持していますか（複数回答可）※3



プリンターの所有について

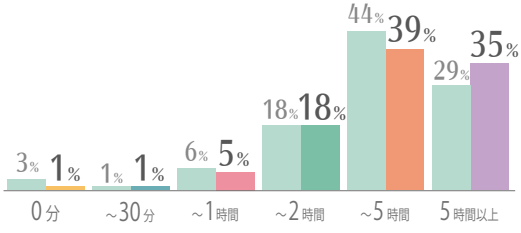
Q11 自宅にプリンターがありますか

「ない」と回答した学生の割合 **32%**

授業の受講、授業課題の時間

Q5 現在1日の時間の使い方の大枠を教えて下さい　1日の授業の受講、授業の課題の時間

…第1回在学生調査　集計結果



「2時間～5時間」
「5時間以上」と
回答した学生の割合
74%

学生支援金の支給も終わり、それぞれに活用していただいたようです。しかし、遠隔授業においては、受講するための機器や資料代が負担になって、学生支援金が十分でないとの声もありました。出来る限り負担を減らすために、資料の分量や配布なども検討して、学生の負担軽減に努めたいと思います。
授業の受講や課題に取り組む時間は、一日あたり「2時間から5時間」「5時間以上」と回答した学生が74%を占め、コロナ禍においても、比較的学修に取り組んでいる事が確認できました。
その調子で継続して学修に取り組んで下さい。

■調査期間　令和2年6月22日(月)～6月26日(金)
■調査方法　WEB 調査
■調査対象　全学部生 2,317人
■制作　大学評価・IR室
■回答者数　1,160人
■回答率　50.06%

※1　無回答の割合は除外
※2　回答率は全学部生 2,317人に対する回答者の割合
※3　複数回答可の設問は回答総数に対する割合を表示

データで見る
長崎国際大学
Nagasaki International University

第2回 在学生の状況調査※1 【生活について】

全学部生を対象に 6 月 22 日 (月) ～ 6 月 26 日 (金) の期間、在学生の状況に関するアンケートを実施しました。

学生の生活の状況について質問しました

一部対面授業が再開され、部活動も制限付きではありますが、少しずつ出来るようになっています。しかし、まだまだ、いつものキャンパスライフは難しい現状です。できる限りの工夫をして、感染防止に努めながらキャンパスライフを楽しめるように取り組みたいとおもいます。

回答者数 **1,160人 / 2,317人**　回答率 **50%**※2

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいた回答、ご意見は、感染拡大の防止に努めつつ、
学生の学修機会の確保の為に活用します。
回答の結果は、全て7月29日の
全学教授会で公表し、教職員全員で共有しました。

大学で新しくできた友達

Q4 大学で新しい友達は何人くらいできましたか

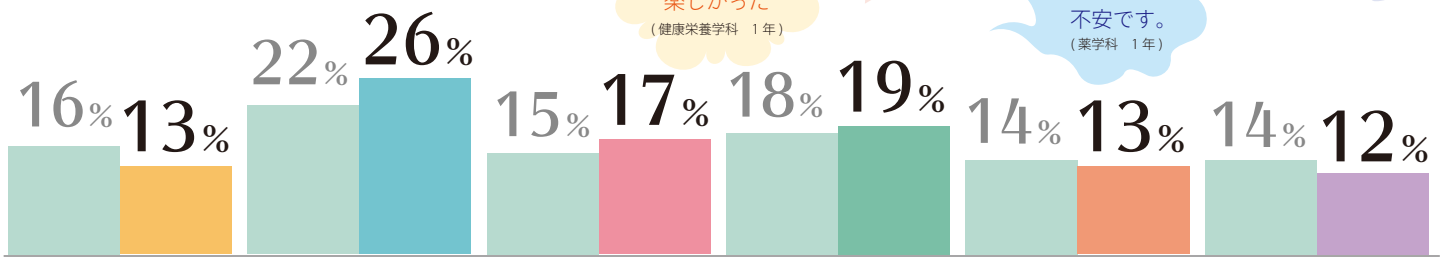
第 1 回と第 2 回の状況調査との比較

新しい友達ができて、楽しかった（健康栄養学科　1 年）

新しい友達ができた。画面越しに話していた人と実際に話せたのはうれしかった。（国際観光学科　1 年）

友達が全く出来ないので不安です。（薬学科　1 年）

学校に行っても席が離されているため、友だちを作ろうにも作れない。（国際観光学科　1 年）



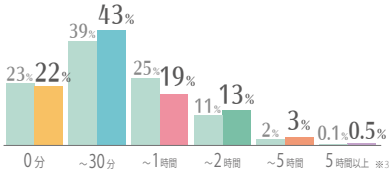
現在1日の時間の使い方について質問しました

第1回在学生調査　集計結果

0分　30分以内　1時間以内
2時間以内　5時間以内　5時間以上

運動の時間

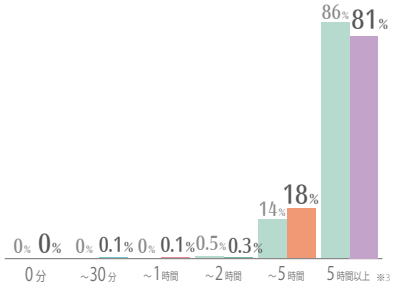
Q6 現在 1 日の時間の使い方の大枠を教えて下さい　1 日の運動の時間



「0分」「30分以内」と回答した学生が **65%**

睡眠時間

Q7 現在 1 日の時間の使い方の大枠を教えて下さい　1 日の睡眠の時間



「5 時間以上」と回答した学生が **81%**

友達と話せる時間が癒される。（薬学科　3 年）

1 年のときと比べ、やらなければならないことが増え、はるかに忙しくなり不安だったが、友達と会い、話すことで少し軽減された気がする。友達と会うことが嬉しかったし、楽しかった。（薬学科　2 年）

後輩の友達をつくりたかったが、全然人と会えていない。（健康栄養学科　2 年）

もっと友達を作りたい（薬学科　1 年）

友達ができるような環境を作って欲しいです。（国際観光学科　1 年）

居住形態

Q3 居住形態を教えてください

自宅 **42%**

自宅以外

一人暮らし **43%**

学生寮 **12%**

その他 **3%**

友達が「0人」「5人未満」の一年生が、未だに66%以上であり、一部対面授業が始まっても、なかなか友達が出来ない状況が続いています。孤独感を感じている学生も多いと思いますので、大学としても何かしら交流の機会を作りたいと考えています。もし、悩みや不安があるときは、まずは遠慮なく大学へご連絡下さいね。

学生課 ： gakusei@niu.ac.jp

また、StayHomeでなかなか外出できなくて、運動不足も見受けられます。運動時間が「0分」「30分以内」と回答した学生は、65%です。できるだけ、運動するように心がけて体調管理も忘れないで下さい。

■調査期間　令和 2 年 6 月 22 日 (月) ～ 6 月 26 日 (金)
■調査方法　WEB 調査
■調査対象　全学部生 2,317 人
■制作　大学評価・IR 室
■回答者数　1,160 人
■回答率　50.06%

※1　無回答の割合は除外
※2　回答率は全学部生 2,317 人に対する回答者の割合
※3　割合が 1%未満の場合のみ小数一位まで表示